

立場にあります。当然、お願
いするべきものにつきましては、
強くお願いをしたいと思います。

この地域の発展には、成
田国際空港との共生・共栄
が必要だと思っておりますが、

この山武市の上空を毎日数十機
の航空機が往来し、その騒音や、
落下物への恐怖、航空機から発
生する大気汚染があるのも、ま
た事実であります。その現実を
踏まえ、市民に御理解、御協力
をいただくためにある地域共生
策であり、地域と空港の発展の
大前提だと思っております。地デジへ
の移行に関しては、期限が決ま
っております。ぜひ行政が主体
となって、速やかな進捗と住民
の負担の軽減を強くお願いいた
します。

地デジ移行でのNAAの対応
方針ですが、山武市テレビ共同
受信施設説明会でのNAA側か
らの説明は、対策は終了し、廃
止することでした。その食
い違いを市はどのように理解し
ているのか？

市長 いまだ話し合いがっ
いていない部分で食い違っ
ていると考えています。時間が迫
っています。これからも周辺
市町と協力しながら、しっかりと
と詰めなければいけない問題と

考えてございます。

山政研 関連質問



小川 一馬 議員

●成東病院について

4月1日よりさんむ医療
センターと名称も新たにス
タートするにあたり、病院スタ
ッフの見通しについて。

市長 医師については4月
に内科・外科の医師合わせ
て2名増員を予定しています。
看護師については、現在、勤務
していただいている看護師の方
で調整を図っています。

市民から要望が多い夜間
救急については。

市長 成東病院は夜間救急
を輪番制で引き受けており、
あくまでも医師数に見合った救
急の引き受けというところを前
提にしていかなければ、長続き
はしないと思います。

耐震交付金による中棟
の改修見直し、工事の時期は
いつごろか。

副市長 平成22年度中に改
修の予定で作業を進めてい
ます。

評価委員会に特にチェツ
ク、指摘をいただいたこと
について。

市長 過去4回、評価委員
には経営のシミュレーショ
ンも含めて十分に説明を申し上
げて、検証をいただいています。
医療の問題については、特に再
開の時期とか、方法について真
剣に討議をいただいて、評価委
員会のご意見を中期目標、中期
計画に盛り込めたと考えてい
ます。

現在、市内では子供を産
める病院がありません。早
い時期の再開を要望します。
そこで評価委員会の中での具
体的な検討内容についてお聞か
せ下さい。

市長 評価委員会の中で現
状では2年後の再開は無理
ではということ、4年以内の
目標になりました。

●地域振興について
今年1月20日に、山武、
連沼庁舎において、公金盗
難事件が発生した件について、
管理のマンネリ化、危機管理に
日常的な油断がないか。

市長 今回このような盗難
事件があったということに
つきましては、私どもの気の緩
みであったというお叱りは受
けなければいけないと認識いた

しています。危機管理につきま
して十分に検討し、一定の基準
を設けて、対策を講じていき
たい。

5年後の将来、山武市に
とって明るい材料が見えて
こない。将来の目標を的確に示
していただかなければ、市は発
展するどころか、衰退する危
険性もないと言えないと思
うが。

市長 第一に市民の幸福度
の向上だと思いますが、お
っしゃるように、活力の出る方
策をしっかりと見据えてまいり
たいと思います。

合併特例債事業の計画内
容について。
財政課長 107億6千万
円の計画額に対して、27年
度まで、44億5千800万円を
予定し、残りの計画額として、
63億円程度の計画残があります。

連沼庁舎の活用について、
昨年7月に報告書は市長に
提出してあるが、市から、いま
だ何の連絡もないが、今後の見
通しについて。

市長 オライはすぬまを中
心とした観光振興への提言
ということでした。
現在、それぞれの担当部署で検
討させていただいている状況です。

飯岡一宮線バイパスについて
飯岡一宮線バイパス、木
戸川に橋をかける計画につ
いて。

市長 木戸川橋梁について
は、連沼、成東海岸地区の
連絡路としての役割をもち、将
来的に大変重要なものだと思っ
ています。

都市建設部長 工区全体で
地権者が45名、現在13名の
地権者から用地の協力を頂いて
います。県において今年度、用
地単価の見直し調査を行い、引
き続き用地取得の交渉を進めて
います。市といたしまして、
今後事業進展に向けて努力し
ていきたい。

山政研 関連質問



加藤 忠勝 議員

●松尾庁舎を含めた土地利用計
画について

地域交流を図るには、地
域の文化・歴史を受け継ぎ、
伝えていくこと、また、子供か
ら高齢者の皆が集え、和む場所
を確保することが大事です。そ
こで旧松尾町の歴史でもある太